

ぼらんていあネットワーク

(土別市社協 朝日支部だより) No.43



このマークは、社会福祉及び社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手を取りあって、明るい幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

発行日 平成22年5月1日(土)
発行 土別市社会福祉協議会朝日支部
事務局 土別市社会福祉協議会朝日支所
土別市朝日町中央4029番地
電話 0165-28-2002
FAX 0165-28-3322

平成21年度 朝日支部役員・評議員総会が終了

4月13日(火)午後1時30分から土別市社協朝日支所において、平成21年度役員・評議員総会が開催され、平成21年度事業報告並びに収支決算報告を承認し、合せて平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)が提案され原案のとおり決定しました。

従来、支部活動推進事業費と地区活動推進事業費を予算並びに収支決算も別々に会計処理していましたが、双方とも地域福祉推進事業区分資金であることから、合算し支部事業会計として取り扱うことに決まりました。

平成22年度の事業費予算は、支部活動推進事業費150,000円、地区活動推進事業費500,000円、事業収入114,500円、繰越金等122,500円、合計887,000です。

主な事業費として、「ふれあい昼食会」「福祉運動会」「地域福祉活動助成・支援」「ぼらんていあネットワーク」の発行等、継続して実施することに決定しました。



特に、「ふれあい昼食会」については、前年度に引続き、参加対象範囲を独居、夫婦世帯ともに70歳以上とし、参加者の拡大を図ることとしました。

また、土別市社協の事業として「歩行安全杖」贈呈事業、「心身障害児・者通所施設交通費助成」についても、継続事業として朝日支所で取扱います。

平成21年度を以って終了した「子育てサロン」は、土別市の子育て支援事業として新設された「子育て応援室」に引き継がれることになりました。平成16年6月に任意のボランティア活動として発足した「読み聞かせサークル」が始まりです。地域の子育て支援の趣旨に賛同されボランティアとして登録し、ご協力をいただいたサポータの皆様には、厚くお礼を申し上げます。「子育てサロン」に参加された保護者の皆様へ、お子様の健やかなご成長と共に幸せ多いことをご祈念いたします。



(お問合せは、社協朝日支所 電話28-2002まで)



5・6月の行事計画

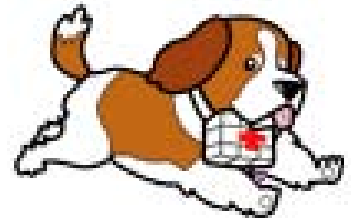
月 日	曜	行 事 名	時 間	場 所
5月20日	木	ふれあい昼食会	10:30～ 12:30	サンライズホール
6月15日	火	招魂祭	10:00～	忠魂碑境内
17日	木	ふれあい昼食会	10:30～ 12:30	サンライズホール



○ 6月15日は朝日町招魂祭です。忠魂碑境内に遺族会の皆さんをご招待し執り行われます。戦没者の慰霊を弔い、安らかなるご冥福をお祈りすると共に戦争の無い恒久平和を誓う祭典です。

忠魂碑前東側に、64柱の氏名が刻まれた「朝日町戦没者英霊名碑」が遺族会により、平成14年8月15日建立され式典が行われました。

○ 今年度も各自治会のご理解とご協力により、6月下旬～8月下旬まで日本赤十字社社資の取りまとめを計画しております。赤十字は、人道と博愛の精神を基調とし、明るく住みよい平和な社会を築き上げていくために活動しております。地震、豪雨等の自然災害が起こった場合の負傷者の医療救護をはじめ国際赤十字の要請にもとづく援護等、数々の事業を行っておりますが、これらの活動費は、全て赤十字社員の社費及び寄付金等でまかなわれており、社員の増強により社資の安定的な確保が極めて重要です。昨年、朝日地区においては、695人の皆様から296,100円のあたたかい善意が寄せられました。皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたします。イラストは、日赤のマスコットキャラクター救護犬で名前は「アイリー」です。



○ 士別市が新規事業として取組む「子育て応援室」所管の「つどいの広場」は、4月26日（月）から朝日総支所和室を利用して始まりました。開催日程は、（月）（火）（木）（金）の週4日間で、午前10時～12時までの2時間です。お問合せは、朝日総合支所住民福祉課（電話28-2121）へお願いします。

春の全国交通安全運動

平成22年4月6日（火）から4月15日（木）までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されました。今回の運動では、新たに交通社会の一員となる新入学児童等に対する交通ルール・マナーの理解・習慣付けを図るとともに、交通事故死者数の半数が高齢者である厳しい現状を踏まえ、「子どもと高齢者の交通事故防止」を基本に据え、(1)すべての座席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、(2)自転車の安全利用の推進、(3)飲酒運転の根絶の3つを重点事項として、より一層の交通事故減少に取り組みられました。

残念ながら北海道における交通事故死は47人（4月18日現在）、前年同期より8人多い状況です。高齢者の皆さん「老人会」「カラオケ」「昼食会」等の往復には、お話ししながら横に広がりたりすることなく、交通マナーを実践し交通安全にご十分ご配慮下さい。

